

ナルチヨ(鳴瀬喜博)氏も絶賛!

阪急神戸線園田駅を降りるとそこは麗しのベースの園だっ!な感じで去年PlekをしにTUNEに行ってきた♪

Plekってゴイス!! コンピューターがネックをサワサワっとスキャンして、そしてフレットを削るんだわさ~とにかくビックリ連続の工程!!

「アンビリーバボー!!」

でもって早い~1時間ほどで完了オヨヨ!

ニャロメだったベースがビフォーアフターなカンジに変貌ザンス!!

弦高はもちろん、各弦各フレットのバランスのとれた鳴り、とにかく弾くのに全くストレスを感じないスムーズ感!

これでどんな難曲もオイラの物ダア~おっとおそれにはもっと練習しないとね★

とにかく言う事聞かない小生意気なベースにはPlekだわ、最高に可愛いベースに変身するぞいナハハ~♪ お試しあれよーん!!



CASIOPEA Bass 鳴瀬喜博氏



関西初!

コンピューター制御による 驚異のリペアマシーン TUNE (兵庫県尼崎市) が導入しました!

あなたの楽器を"パーフェクト"にセッティング!

ベースだけでなく、ギター、アコースティック・ギター等も対応可能です。

瞬火氏(陰陽座)、もう最高!



陰陽座 Bass 瞬火氏

PLEKというシステムの"仕組み"や"構造"は一言では言い表せませんが、その素晴らしさを表現するならたったの一言で済みます。

「弾き心地、最高!」

…PLEKされてすぐの愛機を手にとった瞬間に出る言葉はこれに尽きるのです。

“弾き心地が良い楽器”とは、“ストレスなく良い音が出せる状態”、つまり“最適なコンディション”の楽器に他なりません。 実体験をもとに言うならば、PLEKは、とすれば熟練したリペアマンと何度もやり取りし、試行錯誤を繰り返した後によりやく手に入れられるであろう適切なコンディションを、たったの一回で手に入れられるかもしれない夢のようなリペアシステムです。 決して安くはないその料金も、仮に通常のリペアを何度も繰り返すことを考えればむしろお得なのではという気がします。

PLEKで調整された楽器はデータが蓄積され、次回以降はそのデータをもとに効率良く調整されることになります。 そういう点はまさにPLEKが機械であることの大きな利点の一つではないでしょうか。

もちろん、PLEKに楽器を放り込みさえすれば一瞬でそれが得られる、というわけではありません。 熟練したリペアマンの如き精密な働きをするPLEKという機械を適切に扱えるのは、やはり熟練したリペアマンだけなのではないかと思えます。 “TUNEにPLEK”は僕にとって“鬼に金棒”という表現をしたくなるような強力な組み合わせなのです。

PLEKは 13,000円(税別) から!

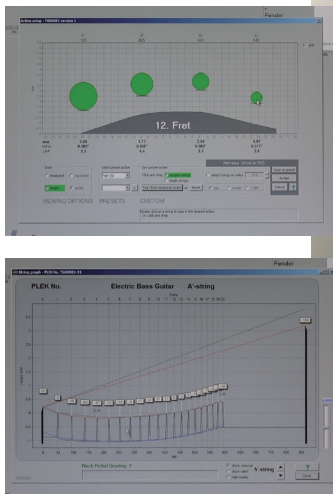
ご予約はこちらまで
tune@cc.rim.or.jp

Phoenix TUNE
GUITARMANIAC

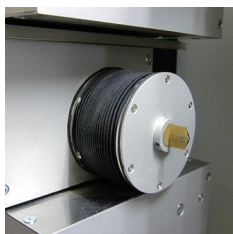
PLEK SCAN

PLEKの最大の特徴の一つがこのスキャン機能です。PLEKは、主に以下のようなことを計測します。

1. Neck、およびTruss Rodの状態
2. Fretの高さと形状
3. Neckのリリーフ(反り)の具合
4. バズ(ビビリ)の発生量
5. ナット、およびブリッジサドルの高さ
6. フレット位置、フレット浮きなどの異常
7. スケール、および弦間
8. 張られている弦の振幅量
9. 弦の振動によって生じるネックへの変化



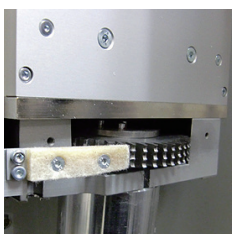
THE VIRTUAL FRET DRESS



PLEKの次の大きな特徴がこのVirtual Fret Dressです。スキャンによって検出された様々な情報を統合し、どうすればバズを取り除くことができるのか、またどの程度擦り合わせを行う必要があるかを、実際の作業前に決定することができます。この機能によって、例えば、人間の手による擦り合わせでは、そのリペアマンの感覚と経験にゆだねられるフレットを削る量、場所などを、全て数値で確実なものとして決定することができます。通常のリペアショップでは、そのリペアマンの技量によってその内容が左右されるだけでなく、癖が出るため、ユーザーの理想と合致しない場合も出てくる可能性があります。

しかしPLEKによる作業は、ユーザーの理想とする弦高を基準にベストな設定と擦り合わせを行うため、その内容は確実にユーザーの理想の延長にあるものとなるだけでなく、ユーザーもリペアマンと一緒に目で見ることができます。

PROCESSING



上記のVirtual Fret Dressによって、作業の内容を決めたあとは、実際の擦り合わせ作業に入ります。PLEKでは、事前に決定した通りの作業を正確かつ、短時間で行っていきまますが(約7-8分で終了します)、その作業内容にも従来の人の手によるものと大きな違いがあります。

それは、今までであれば、余裕を持たせた調整ということを考えて、本来削り取る必要の無いフレットまで削る必要がありましたが、PLEKでは、弾き手にとってのフレットは、コストそのもの、言うなれば

Fret = Money との考えに基づき、削減量を最大限抑えることが可能になっています。

このことは、フレットの寿命を飛躍的にのばすことになり、結果として楽器自体への悪影響をも排除できます。また、PLEKでは、擦り合わせのみならず、フレットの整形も同時に行ってくれる為、非常に均質で美しい仕上がりになります。一般的には、擦り合わせの作業では、Bolt-Onの楽器ではネックを取り外して行ったり、Set-NeckやNeck-thruの楽器では費用が高くなることもあります。PLEKではそういったことも一切無く、弦を張った状態でどうあるのか?という情報を元に全ての作業を行っていきます。

TUNE PLEK サイト

<http://www.cc.rim.or.jp/~tune/plek/plek.html>

基本料金 ¥13,000 (税別)

PLEKによるスキャン、フレットの擦り合わせ。
それに伴うナット溝、ブリッジ、PUの高さ調整

